

# 70年の想い、 次へ。

これまでの4,400名の里見奨学生、里見賞受賞者の更なる活躍を期待し、これからも、篤い思いで学び行動する若者を支援します。

昭和31年4月、日本パーカライジング(株)の創業者の一人である里見雄二が故郷の大分県竹田市に里見奨学会を設立して今年で70年。

同氏の母校である大分県立竹田高校の卒業生への奨学金給付から始まった事業も、現在では全国的な奨学金事業と研究支援事業へと広がり、これまで東京大学等指定大学の奨学生や研究支援事業での里見賞受賞者を含めて約4,400名の若者たちを支援してきました。

奨学金は理工系学生を主な対象に返済義務のない給付として実施していますが、これは返済に代えて社会に還元してほしいという創立者の強い思いからです。

これまでの全ての里見奨学生と里見賞受賞者がその思いに応え、更に飛躍されることを期待します。当会は70周年を機に、全国の国立高専専攻科卒業生等理工系学生への奨学金拡充と、研究助成事業を新たに開始し、“次へ”と進みます。

理事長 里見多一

70<sup>th</sup>  
anniversary  
since 1956

公益財団法人 里見奨学会  
The SATOMI Scholarship Foundation

